

事業所名：
社会福祉法人あすなろ福祉会 JSCA

2016年12月16日

調査員名：関千尋 佐藤さやか

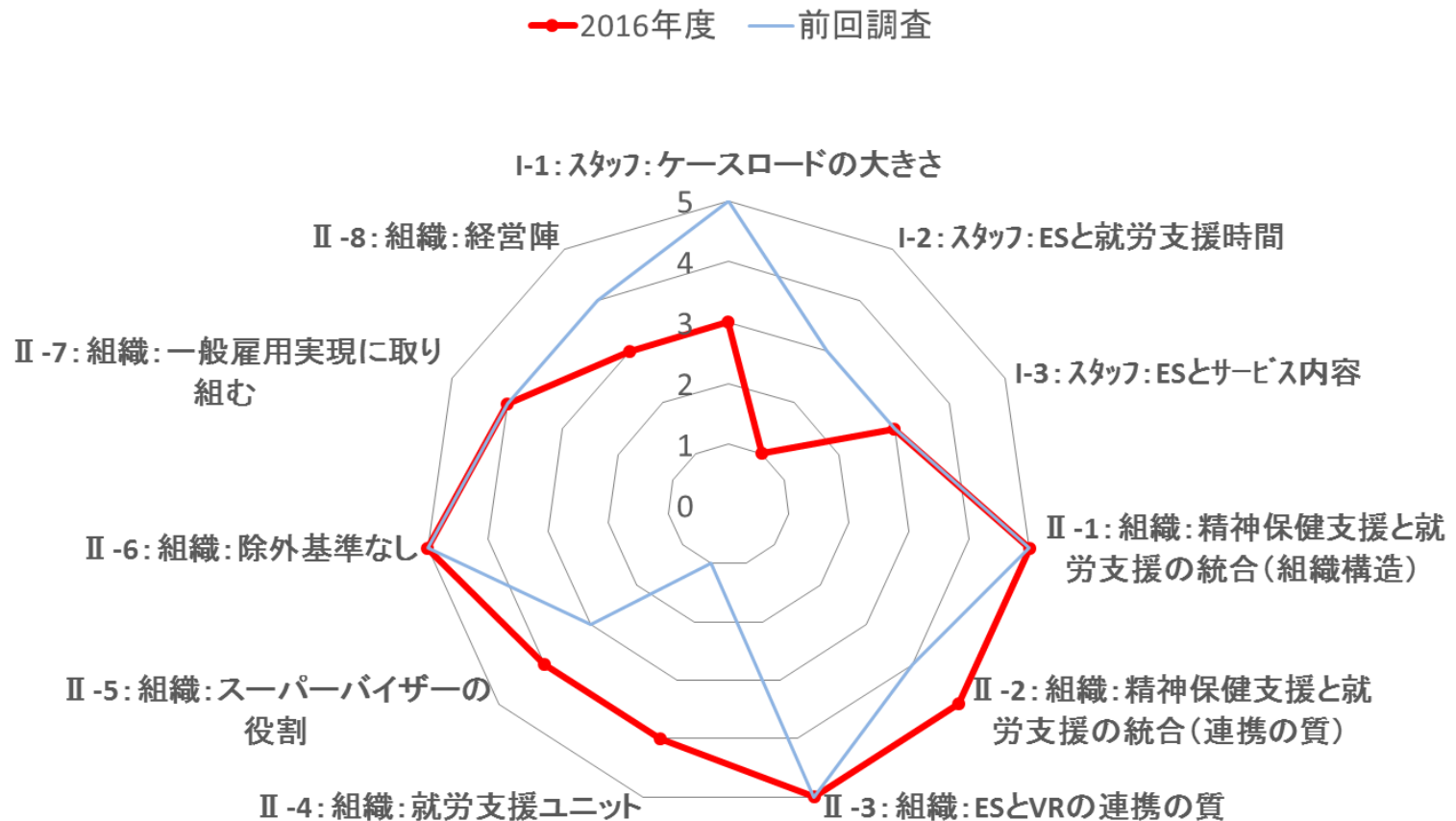
結果のまとめ

施設名	社会福祉法人あすなろ福祉会 JSCA	昨年度の得点
調査実施日	2016年12月16日	GOI 9
調査担当者	関・佐藤	フィデリティ 106
GOI (一般組織指標)	9 (10項目中)	
JIPS-25	合計得点	項目平均
スタッフ配置	7 (最高15点)	2.3
組織	35 (最高40点)	4.4
サービス	65 (最高70点)	4.6
JIPS-25 全体	107 (最高125点)	4.3

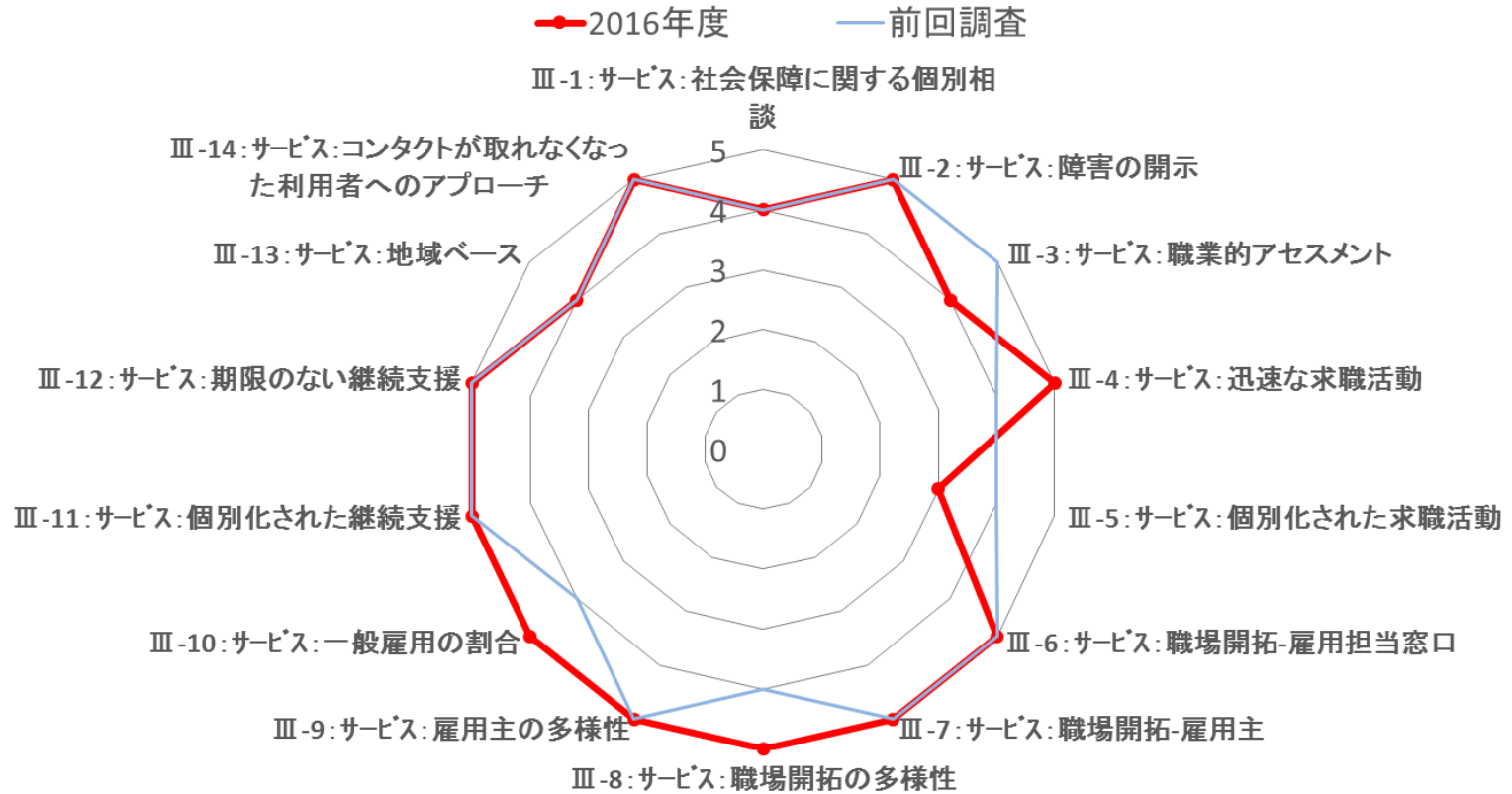
General Organisation Index (GOI)

項目	評価
G1. IPS型就労支援 8 つの原則の周知	○
G2. リカバリー志向、ストレングス志向で あることを含んだ明文化された理念	○
G3. IPSを必要としている対象にサービスが行われている	○
G4. ESの就労支援業務への専従性	○
G5. ケアマネージャーの生活支援業務への専従性	○
G6. 利用者について個別の支援記録	○
G7. アウトカムモニタリングの実施	○
G8. フィデリティ調査の実施	○
G9. 研修体制	○
G10. 個別就労支援のプログラムアシスタント	×

スタッフ配置と組織



サービス



チームのストレングス

- 事業所の雰囲気があったかさ、居心地の良さ
→リカバリーの理念が形になっているところが魅力的
- 情報発信に力をいれている
- 組織内の理念、情報の共有や本質的な連携がなされているところ(量も質も)
→「就労」など直近の目標だけでなく、利用者さんの人生を見据えた支援
- スタッフ研修や会議でのフォローアップが効果を上げているのではないか？
- スタッフのみなさんがステキ！（うらやましい・・・By 関）

IPSの視点から： 取り入れたらいいかもしれないこと

- 記録の種類を絞ってもよいのかも・・・
→1つの記録でケース単位で一貫して支援のプロセスが見られるとみなさんの振り返りにも役立つ？